

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名（基本目標）		1 龍ヶ崎を支える産業を応援し、安心して働けるまちづくり事業	
令和6年度予算総額		107,350,000円	
具体的な事業（プロジェクト）			
事業名称	市制施行70周年記念プレミアム付き商品券事業	予算額	50,000,000円
		所管課等	商工観光課
プレミアム付き商品券事業を実施し、市民と事業者の経済的支援、地域における消費喚起を図ります。			
事業名称	街なか元気アップ支援事業	予算額	3,000,000円
		所管課等	商工観光課
市内の消費喚起や地域経済の活性化に資するための取組に対して支援を行います。			
事業名称	畑作農業ステップアップ支援事業	予算額	4,000,000円
		所管課等	農業政策課
農業経営の発展を目指す畑作農業者の支援を行い、安定した生産構造及び農業の振興を図ります。			
事業名称	企業立地促進奨励事業	予算額	24,950,000円
		所管課等	商工観光課
本市における企業立地を促進するため、市内において新たに工場等の新設又は増設をする一定の要件を満たす企業に対して奨励金を交付し、産業の振興及び雇用の拡大を図ります。			
事業名称	若者世代等就職支援事業	予算額	2,360,000円
		所管課等	商工観光課
市独自の就職イベントを実施し、若者世代をメインとした市内企業への雇用機会を創出することで、定住人口の維持・増加を図ります。			
事業名称	保育士等支援事業	予算額	10,070,000円
		所管課等	保育課
保育士等の資格取得に要する修学資金の貸付けや市内の保育所等に就労する保育士等への家賃補助を行い、保育人材の確保に努めます。			
事業名称	創業支援事業	予算額	12,970,000円
		所管課等	商工観光課
インキュベーションオフィスの運営、フリーペーパーの発行、創業スクールの開催等により、創業機運の醸成を図り、市内での起業・創業を促進します。			
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱	施策	施策の展開方向
	2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり	(1) 地域経済の活性化	① 商工業・サービス業の進行と中小企業への支援 ② 農業の振興 ③ 企業誘致の推進
		(2) 多様な働き方と働く場の創出	① 雇用の場の確保と地元就職の促進 ② 創業・企業への支援 ③ 多様な働き方に向けた場の創出
6 機能的で、利便性が高いまちづくり	(1) 魅力ある都市拠点の形成	② 活力と雇用を生み出す産業拠点の形成	

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名（基本目標）		2 龍ヶ崎ににぎわいを生み、住みたい・行きたいまちづくり事業	
令和6年度予算総額		28,520,000円	
具体的な事業（プロジェクト）			
事業名称	市制施行70周年記念全国コロッケフェスティバル開催事業	予算額	3,460,000円
		所管課等	商工観光課
「龍ヶ崎コロッケ」を活用したイベントを開催し、市の認知度を高め、交流・関係人口の増加を図ります。			
事業名称	伝統芸能伝承事業	予算額	2,950,000円
		所管課等	商工観光課
伝統芸能の保存・伝承を支援し、本市の伝統芸能をPRすることで、にぎわいの創出を図ります。			
事業名称	観光PRイベント等開催事業	予算額	5,630,000円
		所管課等	商工観光課
関係機関と連携し、本市の観光資源を活用したイベントを開催することにより、交流・関係人口の増加を図ります。			
事業名称	まちなか再生推進事業	予算額	330,000円
		所管課等	商工観光課
市民や地域の団体等と本市の魅力を活かした取組を共に考え、地域での取組を後押ししていくことにより、まちなか再生を起点とした地域活性化を目指します。			
事業名称	牛久沼活用事業	予算額	590,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
交流人口の増加に資する取組を展開し、牛久沼の魅力を高め、交流拠点としての活用を図ります。			
事業名称	マラソン大会開催事業	予算額	4,060,000円
		所管課等	スポーツ推進課
「走る」ことへのきっかけとなる機会をつくり、市民の健康増進や運動実施率の向上を図ります。			
事業名称	スポーツによる自己実現支援事業	予算額	1,490,000円
		所管課等	スポーツ推進課
小学生を対象に「投げる」動作を通じて、自由な発想で自分なりの答えを導き出すプログラムを提供し、運動有能感や自己肯定感を高められる機会の創出を図ります。			
事業名称	プロスポーツ連携事業	予算額	1,600,000円
		所管課等	スポーツ推進課
プロスポーツと連携し、大規模・独自性のあるスポーツイベントを開催することにより、市内外から多くの方々を呼び込み、交流人口の増加及び地域活性化を図ります。			
事業名称	オリンピック応援事業	予算額	2,840,000円
		所管課等	スポーツ推進課
本市にゆかりのあるスポーツ選手の応援を通じて、スポーツの魅力を発信し、シビックプライドの醸成を図ります。			
事業名称	定住促進プロモーション事業	予算額	4,830,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
定住促進のため、市内外に向けて効果的なプロモーション活動を行います。			

事業名称	龍ヶ崎ファンクラブ事業	予算額	740,000 円
		所管課等	まちの魅力創造課
本市にゆかりのある方や愛着のある市外の方を会員として募集し、市の情報を届けるとともに、認知度を高め、市との関わりを強めながら継続して応援してもらえる取組を実施します。			
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり	(3) 地域資源を活用した観光まちづくりの推進	① 観光・にぎわいづくりの推進 ② 交流の拠点としての牛久沼の有効活用 ③ 大規模公園の活用
	4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり	(1) 誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現	① スポーツ・運動を通じた生きがいづくり ② 競技スポーツの推進 ③ スポーツによるにぎわいづくり ④ スポーツ環境の充実
		(2) 暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進	③ 歴史的文化的遺産の保存と地域資源としての活用促進
	6 機能的で、利便性が高いまちづくり	(1) 魅力ある都市拠点の形成	① 生活を支える地域生活拠点と魅力を生み出す都市拠点の形成 ③ にぎわいのある交流拠点の整備
	7 環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり	(3) 機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備	② 市民に愛される公園の整備・活用・維持
	8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	(4) 効果的なシティプロモーション	① 定住促進などに向けたプロモーション活動の展開 ② 関係人口の創出 ③ シビックプライドを向上させるシティプロモーションの展開 ④ ふるさと納税制度の活用促進

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名（基本目標）		3 龍ヶ崎で結婚し、子どもを産み、育てたくなるまちづくり事業	
令和6年度予算総額		66,670,000円	
具体的な事業（プロジェクト）			
事業名称	子育てスマイルパスポート事業	予算額	13,160,000円
		所管課等	こども家庭課
子育て世帯に向けて、民間の企業向け福利厚生サービスを活用した幅広い支援メニューを提供します。			
事業名称	教科専科指導員配置事業	予算額	23,100,000円
		所管課等	指導課
教科指導員を配置して専門性の高いきめ細やかな指導を展開し、児童の学力の向上を図ります。			
事業名称	地域と学校の連携体制構築事業	予算額	350,000円
		所管課等	文化・生涯学習課
学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支えていくために、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入を推進します。			
事業名称	適応指導教室体制推進事業	予算額	2,030,000円
		所管課等	教育センター
不登校生徒及び教室での生活に困難さを持つ生徒に対し、校内適応指導教室において教育相談、自立支援、学習支援などのサポートを行います。			
事業名称	県産献立「いばっぺごはんの日」実施事業	予算額	6,740,000円
		所管課等	学校給食センター
学校給食における地場産物の活用推進、地産地消等を学ぶ食育の教材とするため、龍ヶ崎市産をはじめとする茨城県産の米、野菜や肉を使った献立の日「いばっぺごはんの日」を実施します。			
事業名称	中学校英語検定料助成事業	予算額	3,600,000円
		所管課等	教育総務課
英語力や学習意欲向上を図るため、実用英語技能検定（英検）を受験した中学生の保護者に検定料を補助します。			
事業名称	青少年リーダー育成推進事業	予算額	2,060,000円
		所管課等	文化・生涯学習課
子どもたちに、非日常の生活文化に親しむ機会を提供することにより、自分や自分のまちと向き合い、新たな自己発見、探究を促すことで、次世代のリーダー育成につなげることを目指します。			
事業名称	たつのこワクワクワーク事業	予算額	3,500,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
市内の事業者等と連携して子ども向けの職業体験イベントを開催し、シビックプライドの醸成や子どもの活躍促進につなげます。			
事業名称	若者結婚新生活応援事業	予算額	7,040,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
新婚生活をスタートする、夫婦いずれかが30歳未満・結婚2年以内の若者に補助金を交付し、若者の活躍支援や活力に満ちた元気なまちづくりを推進します。			
事業名称	ウェルカムチケット交付事業	予算額	1,530,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
新たに市民になった方などを対象に、本市の居住環境の優位性の認知を図るため、市の公共施設等の優待チケット等を配布します。			

事業名称	若者・子育て世代賃貸住宅延長補助事業	予算額	3,560,000 円		
		所管課等	まちの魅力創造課		
35 歳未満の子育て世代が賃貸住宅の契約を更新した際に補助金を交付し、若者子育て世代の定住促進を図ります。					
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱	施策	施策の展開方向		
			1 子どもや若者が健康に育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり	(1) 子ども・子育て支援の充実	① 質の高い幼児教育・保育の確保 ② 地域での子育て環境の充実 ③ すべての子どもが健康やかにいきいきと育つ環境づくり ④ 子育て世代への経済的支援 ⑤ 少子化対策の強化
			(2) 「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進	① 確かな学力を育み、信頼される学校づくりの推進 ② 共生社会に向けた教育活動の充実 ③ 健康で健全な心身を育む教育の推進 ④ 新時代に活躍する人材の育成	
	(3) 若者世代の活躍支援と定住促進	① 青少年の健全育成 ② 若者世代の活躍支援 ③ 若者世代の定住促進			

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名(基本目標)		4 龍ヶ崎に人が集い、安心して暮らせるまちづくり事業	
令和6年度予算総額		209,590,000円	
具体的な事業(プロジェクト)			
事業名称	要支援者移送事業	予算額	3,320,000円
		所管課等	福祉総務課
移動制約者の移動手段の拡充を図るため、社会福祉協議会と連携した移送サービスを提供します。			
事業名称	災害時一時宿泊費助成事業	予算額	200,000円
		所管課等	福祉総務課
火災により市内の住宅に引き続き居住することが困難となった世帯に対し、罹災後に一時的に避難するための宿泊施設利用の費用に要する経済的支援を行います。			
事業名称	高齢者補聴器購入支援事業	予算額	3,010,000円
		所管課等	福祉総務課
補聴器購入費用の一部を助成し、認知症の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制を図ります。			
事業名称	非常災害用備蓄事業	予算額	4,070,000円
		所管課等	防災安全課
災害発生時に備え、茨城県地震被害想定調査報告書(平成30年12月)に基づき備蓄食糧や備蓄品の充実に努めます。			
事業名称	水防対策費	予算額	7,710,000円
		所管課等	防災安全課
大雨災害による河川の越水等に備え、水防資機材として、水のう及び止水板を配備します。			
事業名称	路線バス昼間割引事業	予算額	5,000,000円
		所管課等	都市計画課
関東鉄道株式会社が運行する路線バスを対象に「昼間割引」を行い、路線バスの利用促進を図ります。			
事業名称	コミュニティバス運行事業	予算額	178,090,000円
		所管課等	都市計画課
コミュニティバスを安全・安心かつ快適に利用できる環境を整備し、市民の移動の足の確保、過度な自家用車利用からの脱却等を含めた地域公共交通システムの構築を目指します。			
事業名称	乗合タクシー運行事業	予算額	4,610,000円
		所管課等	都市計画課
公共交通空白地域にお住いの方や高齢者等の移動が困難な方の移動手段として運行し、地域住民の移動の足を確保します。			
事業名称	空家等対策事業	予算額	1,570,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
空家等の発生抑止や活用、適正な管理がされていない空家等の解消を促進します。			
事業名称	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス導入促進事業	予算額	2,010,000円
		所管課等	生活環境課
住宅における温室効果ガスの排出削減を図るため、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの機能を持つ住宅の建築、購入又は改修をする方に補助金を交付します。			

	政策の柱	施策	施策の展開方向
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	3 共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり	(1) 支え合う地域福祉の実現	① 支え合う地域福祉の推進 ② 障がい者福祉の充実 ③ 高齢者福祉の充実
		(2) 健康長寿社会の実現	① 市民の健康寿命の延伸 ② 生活習慣病発症者と重症者の減少 ③ 健康づくり基盤の強化
	4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり	(2) 暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進	① 市民の学びの機会の充実 ② 暮らしを豊かにする文化芸術活動の促進
	5 安全・安心が実感できるまちづくり	(1) 防災・減災対策の推進	① 防災力・減災力の強化 ② 地域の防災活動の充実
		(3) 暮らしの安全・安心の確保	① 地域の防犯体制の充実 ② 交通安全環境の向上 ③ 消費者教育の充実
	6 機能的で、利便性が高いまちづくり	(2) 快適でシームレスな移動環境の構築	① 基幹公共交通の利便性向上と活性化 ② コミュニティバスと乗合タクシーの運行 ③ 新たな公共交通ネットワークの構築 ④ 公共交通利用の促進 ⑤ 自転車利用の促進と放置自転車対策
		(3) 良好な住環境の維持・創出	① 多様なニーズに対応した住宅地の供給と魅力ある住環境形成の促進 ② 空家等対策の推進 ③ 市営住宅の計画的な予防保全と長寿命化
	7 環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり	(1) 環境負荷の少ない地域社会の形成	① カーボンニュートラルの実現に向けた対策の推進 ② 循環型社会構築に向けたごみの発生抑制とリサイクルの推進 ③ 環境学習の推進
		(2) 自然環境の保全と環境美化の推進	① 自然環境と里山の保全 ② 水辺環境の保全 ④ 環境美化の推進
	8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	(3) 効率的で透明性の高い市政運営	① 事務事業の見直し ④ 行政サービスの広域化の推進
		(5) 公共施設の「縮充」の推進	① 効果的・効率的な維持管理の推進 ② 機能（行政サービス）・事業運営の最適化の推進 ③ 施設配置・総量の最適化
		(7) 持続可能な財政運営	① 中期的な視点による財政運営 ② 市税等の適正課税の推進と納税環境の整備 ③ 分かりやすい財政状況の情報発信

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名(基本目標)		5 龍ヶ崎で多様な人々が活躍するまちづくり事業	
令和6年度予算総額		4,950,000円	
具体的な事業(プロジェクト)			
事業名称	流通経済大学連携事業(龍・流連携)	予算額	1,260,000円
		所管課等	まちの魅力創造課
流通経済大学と連携し、教育・文化・スポーツなどの様々な分野の事業を展開することにより、地域の活性化を図ります。			
事業名称	多文化共生社会構築事業	予算額	1,590,000円
		所管課等	地域づくり推進課
多文化共生社会の実現に向け、多様性を認め尊重し合い、外国籍の市民が安心して暮らせるための環境整備に努めます。			
事業名称	市民活動サポート推進事業	予算額	2,100,000円
		所管課等	地域づくり推進課
市民活動の初期や拡充期を支援し、活発な市民活動を促進するため、市民活動団体に財政的支援を行います。			
(参考) 地方版総合 戦略におけ る最上位計 画との関連	政策の柱	施策	施策の展開方向
	2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり	(4) 流通経済大学との連携の推進	① 龍・流連携事業の推進 ② 大学(学生)と市民の交流促進 ③ 学生の住みごこちの向上と愛着の醸成
	4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり	(3) 多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現	① 男女共同参画社会・女性活躍社会の実現 ② 多文化共生社会の構築 ③ 人権を尊重して多様性を認め合う社会の構築
	8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	(1) 市民主体のまちづくりの推進 (3) 効率的で透明性の高い行政運営	② 市民自らが考え、行動する、活発な市民活動の促進 ③ 地域における市民活動の活性化 ③ 民間サービスの活用 ⑤ 人材の確保と育成

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略(地方版総合戦略)」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。

企業版ふるさと納税の対象事業リスト

令和6年4月1日現在

地域再生計画の事業名(基本目標)		6 龍ヶ崎で新しい時代の流れを力にするまちづくり事業	
令和6年度予算総額		80,000円	
具体的な事業(プロジェクト)			
事業名称	龍ヶ崎市 SDGs パートナーシップ制度運用事業	予算額	80,000円
		所管課等	企画課
SDGs パートナーシップ制度の運用、パートナーの継続的募集、パートナー間連携の場を創出するなどし、市全体で SDGs の推進に取り組みます。			
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱 8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	施策 (1) 市民主体のまちづくりの推進	① 市民と行政の相互理解・情報共有の強化
		(2) SDGs の推進	① SDGs によるまちづくり ② SDGs の機運醸成
		(6) 電子自治体の推進	① デジタルトランスフォーメーションの推進体制の構築 ② 自治体情報システムの標準化・共通化 ③ 行政手続のオンライン化 ④ デジタルデバйд対策

※ 本市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略(地方版総合戦略)」について、まちづくりの最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に内包する形で策定していることから、参考として、地方版総合戦略と最上位計画との関連について記載しています。